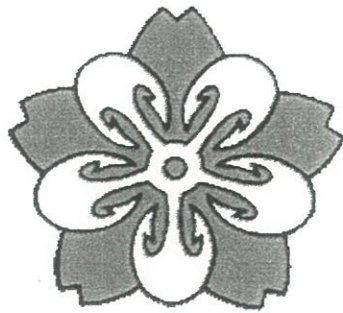


平成 2 9 年 度

横須賀水交会定期総会資料



平成 2 9 年 6 月 1 6 日 (金)

横須賀水交会

## 第1号議案

### 平成28年度活動報告(案)

自：平成28年4月1日

至：平成29年3月31日

平成28年度の本会の活動は、概ね年度活動計画どおり推移した。概要は次のとおりである。

#### 第1 会の構成

- 1 会員 平成28年4月1日 858名  
平成29年3月31日 882名  
(新入会員51名、支部間移動5名増、物故会員4名、退会者28名)
- 2 役員 平成28年4月1日 顧問6名 幹事78名 監査幹事2名

#### 第2 活 動

##### 1 海洋安全保障思想の普及

###### (1) 横須賀夏期防衛講座

9月10日、横須賀地区防衛諸団体共催(主幹事：隊友会横須賀支部)により、神奈川県歯科大学大講堂において各団体会員のほか国会議員等来賓、現職自衛官、防衛大学校学生、高等工科学学校生徒等、約600名が参加して開催された。櫻井よしこ氏による「激動する世界と日本の進路」と題した講演に引き続き、同大学学生食堂において納涼懇親会が実施された。

###### (2) 新聞発行等

4月、11月の2回「横須賀水交会新聞」を発行し、折々の話題や活動状況等を会員に伝達するとともに、本部発行の「水交」(支部だより)に記事を投稿した。

###### (3) 防衛関係諸団体との交流

横須賀市等地方自治体及び防衛関係諸団体が主催する関連行事に参加し、防衛関係諸団体との関係強化を図った。

##### 2 海上自衛隊等への協力支援

###### (1) 練習艦隊の激励

5月6日練習艦隊横須賀寄港時、入港歓迎行事及び横須賀市・横須賀防衛協会・横須賀商工会議所・横須賀地方総監部共催による壮行会に会長等が参加した。壮行会終了後は場所を移し、司令官、各艦長、前任伍長等を招いて横須賀水交会主催歓迎夕食会を開催した。

5月20日、横須賀港逸見岸壁での出国行事に会長等が参加し部隊を見送った。

11月4日、横須賀港逸見岸壁での帰国行事に会長等が参加し部隊を出迎えた。

(2) 海外派遣部隊の激励

9月7日、ソマリア沖での派遣海賊対処行動水上部隊、護衛艦「ゆうぎり」の帰国行事に会長等が参加し部隊を出迎えた。

3月11日、ソマリア沖での派遣海賊対処行動水上部隊、第6護衛隊（てるづき）の出国行事に会長等が参加し部隊を見送った。

(3) 横須賀教育隊入隊式・修業式

横須賀教育隊で実施された新入隊員等の入隊式・修業式に、会長等が計8回参列し隊員を激励した。

(4) 横須賀教育隊練習員等成績優秀者の激励

横須賀教育隊の修業式において、成績優秀者（計7名）に対し会長から賞状及び記念品を贈呈し激励した。

(5) 自衛艦旗授与・返納行事等

6月28日掃海艦「やえやま」及び7月1日掃海艦「つしま」の自衛艦旗返納行事に会長等が参列した。

2月10日、掃海艦「ひらど」の命名・進水式に会長等が参列した。

3月16日掃海艦「あわじ」及び3月22日護衛艦「かが」の引渡式・自衛艦旗授与式に会長等が参列した。

(6) 部隊記念行事

11月1日横須賀地方隊自衛隊記念日行事に会長が参加したほか、演奏会、餅つき大会等の部隊行事に年間を通じて参加した。

(7) 部隊研修

10月7日、約80名が参加して潜水医学実験隊及び第2術科学校を研修するとともに隊員を激励した。研修終了後は2術校厚生センターにおいて指揮官等も交え懇親会を開催した。

(8) 退職隊員の再就職への情報提供

横須賀地方総監部援護業務課との連携を密にし実績を上げた。

(9) 防衛大学校留学生の激励

6月10日、会長代理が参加し留学生を激励した。

(10) 隊員留守家族支援

ア 横須賀地方総監部と連携し、ファミリーサポートセンターを運営するとともに総監部が計画する家族説明会、保育者講習等に会長、登録会員等が参加した。

イ 横須賀水交会新聞やパンフレットの配布を通じ隊員留守家族支援についての啓蒙活動を推進している。3月末現在、登録会員数は30名である。

3 慰霊顕彰等

(1) 浜空鎮魂の碑慰霊祭

4月3日、横浜富岡総合公園で実施された浜空鎮魂の碑慰霊祭に会長代理等が参列した。

(2) 馬門山海軍墓地墓前祭

5月14日、馬門山海軍墓地において実施された墓前祭に会長以下約40名が参列し、祖国のため散華された英霊の御霊に哀悼の意を表した。



(3) 「海軍の碑」記念行事

5月27日、ヴェルニー公園内「海軍の碑」前において会長以下約30名が参列し、海軍の業績を偲ぶとともに英霊の追悼と永遠の平和を希求して記念行事を行った。

(4) 英霊にこたえる会

8月15日、全国戦歿者慰霊大祭に会長等が参列したほか、年間を通じて同会行事に参加した。

(5) 横須賀地区殉職隊員追悼式

10月19日、横須賀地方総監部で執行された横須賀地区殉職隊員追悼式に会長が参列した。

(6) 靖国神社等参拝

6月16日及び2月16日、靖国神社、千鳥ヶ淵戦没者墓苑及び自衛隊殉職者慰霊碑(市ヶ谷)の参拝に会長等が参加した。

(7) 戦没者遺骨引渡式

12月15日、護衛艦「たかなみ」により国内に送還されたソロモン諸島戦没者150柱の御遺骨引渡式に会長等が参列した。

4 地域社会活動への寄与

(1) 日本海海戦記念行事

5月27日、記念艦「三笠」において実施された日本海海戦111周年記念式典に会長等が参列した。

(2) 賀詞交歓会

1月14日、横須賀商工会議所において9団体共催により実施された防衛協力団体合同賀詞交歓会(主幹事:横須賀水交会)に会長等が参加し、新春の賀詞を交歓するとともに、部隊指揮官、前任伍長等の自衛隊参加者を激励した。

(3) 地方自治体主催行事への参加

1月4日、横須賀市、横須賀市議会及び横須賀商工会議所合同の賀詞交歓会に会長等が出席した。

(4) 諸団体との交流

水交会の目的に合致する場合、諸団体が主催する講演会等の行事、活動に参加した。

5 会勢拡充及び広報活動

(1) 水交会啓蒙活動及び会員の獲得

海上自衛隊OB及びOB以外の有志に対し、機会を捉えて水交会に対する理解と認識を深めるための説明を実施し新会員51名(うち有志会員25名、賛助会員(法人等)3社)の入会を得た。

(2) 上級・中級管理講習及び教育隊説明会

第2術科学校における上級・中級管理講習、横須賀教育隊における初任海曹課程において、水交会の目的、現状、活動状況等について紹介した。

(3) ホームページの整備

タイムリーな更新と内容充実を継続しており、横須賀水交会の紹介とともにその活動状況等を部内外に広報し、会員相互の意思疎通にも大きな役割を果たしている。

(4) 海上自衛新聞等への投稿

機会を捉えて横須賀水交会の活動状況等について投稿した。

6 会員相互の親睦・啓発

(1) ゴルフ大会

6月10日、「エンゼルカントリークラブ」において40名が参加し第32回大会を開催した。

11月11日「鹿野山ゴルフ倶楽部」で計画していた第33回大会は荒天のため中止した。

(2) 同好会活動

ア 卓球同好会

毎月第1、第3土曜日、横須賀市北部体育館で活動しており、現会員数は34名である。卓球を通じ一般市民との交流も活発に実施している。

イ カード同好会

毎月第2土曜日、第4水曜日、横須賀総合福祉会館で活動しており、現会員数は18名で、毎回3～4組が参加している。

(3) 有志会員の部隊研修

3月24日、横須賀地方総監部において81名が参加し、防衛講話、「かが」見学及び港内クルーズにより海上自衛隊への理解促進を図った。

(4) 退職隊員再々就職の情報提供等支援

退職隊員の再々就職について、隊員出身者の採用に熱心な企業の協力を得て希望者に情報を提供した。

7 管理業務等

(1) 定期総会

6月17日、平成28年度横須賀水交会総会を「よこすか平安閣」で開催し、27年度活動報告、28年度役員を選任及び活動計画について了承を得た。総会終了後、堂下横須賀地方総監の講演に引続き懇親会を行った。

(2) 幹事会

第1/四半期を除く各四半期（計3回）に開催、各四半期の事業実績・事業計画等について審議し適正な会務運営を図った。

(3) 常務幹事会

各行事の開催予定等も考慮して計4回招集、会務運営の円滑化に努めた。

(4) 支部長会議

6月24日、水交会本部において開催された支部長会議に会長が出席した。

(5) 事務局運営

諸機関調整、会計処理等の他、会員の叙勲者に対して祝電を、また物故者に対しては弔慰金を贈るとともに遺族の意向に従って自衛艦旗の貸し出しを行った。

第3 平成28年度収支決算報告

別表第2のとおり。



## 平成28年度活動実績

## 1 海洋安全保障思想の普及

期 日	事 業 等	参 加 者	場 所
4月、11月	新聞発行	会長 等	
4.30	「咸臨丸」記念行事	会長代理	住重浦賀工場
5.21	隊友会横須賀支部総会	会長	横須賀商工会議所
6.5	隊友会武山支部総会	会長	セントラルホテル
6.7	横須賀防衛協会総会	会長	横須賀商工会議所
6.24	支部長会議	会長	水交会本部
7.3	横須賀曹友会総会	会長 等	セントラルホテル
9.10	横須賀夏期防衛講座	会長 等	神奈川歯科大
12.7	JANAF A 秋季定例行事	会長 等	よこすか平安閣

## 2 海上自衛隊等への協力支援

期 日	事 業 等	参 加 者	場 所
通 年	横須賀教育隊入隊式・修業式(計8回)	会長 等	横須賀教育隊
通 年	横須賀教育隊成績優秀者の激励(計7名)	会長 等	横須賀教育隊
通 年	退職隊員の再就職への情報提供	会長 等	
4.14	「しらせ」帰国行事	会長 等	晴海埠頭
5.6	練習艦隊入港歓迎行事(歓迎会、夕食会)	会長 等	逸見岸壁、平安閣 他
5.20	練習艦隊出国行事	会長 等	逸見岸壁
6.10	防衛大学校留学生の激励	会長代理	横須賀市内
6.25	隊員家族支援交流会	会長 等	田戸台分庁舎
6.28	「やえやま」自衛艦旗返納行事	会長 等	船越岸壁
7.1	「つしま」自衛艦旗返納行事	会長 等	船越岸壁
9.7	「ゆうぎり」帰国行事	会長 等	吉倉岸壁
9.30	ふれあいコンサート	会長 等	横須賀芸術劇場
10.7	部隊研修(潜医隊・2術校)	会長 等	田浦
11.1	自衛隊記念日行事	会長	横須賀地方総監部
11.4	練習艦隊帰国行事	会長 等	逸見岸壁
11.11	「しらせ」出国行事	会長 等	晴海埠頭

12.3	日米親善CPO餅つき大会	会長 等	横須賀地方総監部
2.10	「ひらど」命名・進水式	会長 等	JMU鶴見工場
2.27,28	保育者養成講習	会長 等	横須賀地方総監部
3.3	横須賀音楽隊定期演奏会	会長代理	横浜みなとみらい
3.11	6 護隊(てるづき) 出国行事	会長 等	逸見岸壁
3.16	「あわじ」引渡式・自衛艦旗授与式	会長 等	JMU鶴見工場
3.22	「かが」引渡式・自衛艦旗授与式	会長 等	JMU磯子工場

### 3 慰霊顕彰等

期 日	事 業 等	参 加 者	場 所
4.3	浜空鎮魂の碑慰霊祭	会長代理 等	富岡総合公園
5.14	馬門山海軍墓地墓前祭	会長 等	馬門山海軍墓地
5.27	「海軍の碑」記念行事	会長 等	ヴェルニー公園
6.16 2.16	靖国神社等参拝	会長 等	靖国神社、千鳥ヶ淵墓苑 及び自衛隊殉職者慰霊碑
8.15	全国戦没者慰霊大祭(英霊にこたえる会)	会長 等	靖国神社
10.19	横須賀地区殉職隊員追悼式	会長	横須賀地方総監部
12.15	戦没者遺骨引渡式	会長 等	逸見岸壁

### 4 地域社会活動への寄与

期 日	事 業 等	参 加 者	場 所
通 年	諸団体との交流	会員	
5.27	日本海海戦 111 周年記念式典	会長 等	記念艦「三笠」
1.4	横須賀市合同賀詞交歓会	会長 等	横須賀アリーナ
1.14	防衛協力団体合同賀詞交歓会	会長 等	横須賀商工会議所

### 5 会勢拡充及び広報活動

期 日	事 業 等	参 加 者	場 所
通 年	水交会啓蒙活動	会員	
5.26、2.8	上級管理講習	会長 等	第2術科学校
9.16、11.25	中級管理講習	会長 等	第2術科学校
12.15	初任海曹課程説明会	会長 等	横須賀教育隊



## 平成28年度収支決算報告

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

(単位：円)

区 分	28年度収支予算	28年度収支決算	備 考
【収 入】			
本部助成金	733,000	757,000	(寄付金収入内訳)
寄付金収入	350,000	244,549	定期総会 140,480
広告料収入	10,000	0	部隊研修 31,029
前期繰越	247,799	247,799	その他 73,040
利息等		18	
収入合計	1,340,799	1,249,366	
【支 出】			
(事業費)	920,000	872,946	
旅費交通費	0	0	
通信運搬費	270,000	323,794	
消耗品費	70,000	40,368	
印刷製本費	260,000	199,644	
慰霊援護費	35,000	35,080	
諸謝金	0	0	
海自支援費	45,000	33,200	
友好団体交流費	180,000	200,800	
会運営費	60,000	40,000	
(管理費)	200,000	185,554	
会議費	30,000	17,720	
旅費交通費	100,000	100,000	
通信運搬費	10,000	31,794	
消耗品費	10,000	16,040	
慶弔費	50,000	20,000	
(予備費)	220,799	0	
支出合計	1,340,799	1,058,500	
次期繰越		190,866	
合 計	1,340,799	1,249,366	

## 監 査 報 告

監査の結果、正常に処理されており、異常のないことを確認いたしました。

平成29年4月3日

監査署名

保井信治

監査署名

井上保勝



## 平成29年度役員名簿(案)

顧問		松崎充宏	幹事	石橋啓志
顧問		福田豪二	幹事	石山三平
顧問		海野幹郎	幹事	岩永則幸
顧問		佃剛	幹事	上田知成
顧問		長崎嘉徳	幹事	大竹誠二
顧問		土井克彦	幹事	岡枝渡子
監査幹事		井上保勝	幹事	上原子克則
監査幹事		保井信治	幹事	河村雅美
幹事	会長	中尾誠三	幹事	木下憲司
幹事	副会長	本多一雄	幹事	窪田修治
幹事	副会長	*服部雅光	幹事	小島英伸
幹事	副会長	道家一成	幹事	佐々木俊也
幹事	副会長	*加藤保	幹事	佐々木宣子
幹事	事務局長	本多一雄	幹事	佐野恭子
幹事	事務局長補佐	*一瀬良文	幹事	*清水基晴
幹事	幹事長	*永田美喜夫	幹事	下里節子
幹事	常務	総務総括 *松下泰士	幹事	東海林秀彦
幹事	常務	総務 *井上力進	幹事	白川久美一
幹事	常務	総務 高橋進	幹事	鈴木友久
幹事	常務	総務 野口均	幹事	*鈴木正幸
幹事	常務	総務 松本幸一郎	幹事	高橋陽一
幹事	常務	総務 大津雅紀	幹事	高橋正美
幹事	常務	総務 大久保文男	幹事	田内浩
幹事	常務	総務 *内嶋修	幹事	鳥居真紀
幹事	常務	企画総括 柳井誠也	幹事	中塚久雄
幹事	常務	企画 柴田雅裕	幹事	中西啓
幹事	常務	企画 濱田暢喜	幹事	新倉賢爾
幹事	常務	企画 下湯瀬健徳	幹事	能登谷誠明
幹事	常務	企画 *田川和幸	幹事	信兼旭男
幹事	常務	企画 徳丸伸一	幹事	長谷川洋
幹事	常務	企画 乳井三治	幹事	初谷龍夫
幹事	常務	企画 大野慶二	幹事	早川三次朗
幹事	常務	親睦 迫幸一郎	幹事	坂東勝昭
幹事	常務	親睦 吉岡俊一	幹事	東島栄清
幹事	常務	親睦 高泉信子	幹事	廣江清
幹事	常務	会員 桂真彦	幹事	藤井明
幹事	常務	会勢 清水利広	幹事	*増田絹江
幹事	常務	広報 宮崎道夫	幹事	道脇信之
幹事	常務	広報 石井順	幹事	宮崎良子
幹事	常務	広報 檜森晃治	幹事	宮下英久
幹事	常務	会計 小柳千恵子	幹事	村上末子
幹事		相澤萬里之	幹事	持永昇三
幹事		阿藤よし江	幹事	*山口透
幹事		荒川堯一	幹事	山崎眞治
幹事		安齋勉	幹事	吉川榮治
幹事		泉徹	幹事	吉田かをり

\*印は新任又は担任の変更を示す

### 第3号議案

#### 平成29年度活動計画（案）

水交会本部の「平成29年度事業計画」に基づき、横須賀水交会の平成29年度活動計画を以下のとおりとする。

#### 1 方針

次を重点に地域特性を活かした活動を行う。

- (1) 海洋安全保障思想の普及
- (2) 横須賀所在の海上自衛隊等の施策・活動に対する積極的な協力支援
- (3) 海上防衛活動等における戦没者・殉職者の慰霊顕彰及び遺族等の援護
- (4) 地域社会活動への寄与
- (5) 会勢拡充及び広報活動の充実
- (6) 会員相互の親睦・啓発

#### 2 活動等

区分	内容	時期	記事
1 海洋安全保障思想の普及	1-1 横須賀夏期防衛講座	8月～9月	
	1-2 新聞発行	4、11月	
	1-3 防衛関係諸団体との交流	通年	
2 海自への協力・支援	2-1 練習艦隊の激励	5月	指揮官等激励会
	2-2 海外派遣部隊の激励	適時	
	2-3 横須賀教育隊入隊・修業式	適時	
	2-4 横須賀教育隊練習員等成績優秀者の激励	適時	
	2-5 体育競技等の支援・激励	適時	
	2-6 自衛艦旗授与・返納行事等	適時	
	2-7 部隊記念行事	適時	
	2-8 部隊研修	10月	
	2-9 退職隊員の再就職への情報提供	通年	
	2-10 防衛大学校留学生の激励	6月	
	2-11 災害派遣部隊の激励	通年	
	2-12 隊員留守家族の支援	通年	
3 慰霊顕彰等	3-1 浜空鎮魂の碑慰霊祭	4月	
	3-2 馬門山海軍墓地墓前祭	5月	



	3-3 「海軍の碑」記念行事	5月	
	3-4 英霊にこたえる会	通年	
	3-5 横須賀地区殉職隊員追悼式	10月	
	3-6 靖国神社等参拝	年間2回	
4 地域社会活動への寄与	4-1 日本海海戦記念行事	5月	
	4-2 洋上懇談会	10月	
	4-3 賀詞交歓会	1月	
	4-4 地方自治体主催行事への参加	通年	
	4-5 諸団体との交流	通年	
5 会勢拡充及び広報活動	5-1 水交会啓蒙活動及び入会促進	通年	
	5-2 上級・中級管理講習及び横須賀教育隊説明会	通年	
	5-3 ホームページの維持・管理	通年	
	5-4 海上自衛新聞等への投稿	通年	
6 会員相互の親睦・啓発	6-1 ゴルフ大会	年間2回	
	6-2 同好会活動	通年	
	6-3 レクリエーション活動	通年	
	6-4 退職隊員再々就職の情報提供等支援	通年	
	6-5 有志会員の部隊研修	適時	
7 管理業務等	7-1 定期総会	6月	
	7-2 幹事会	1回／ 四半期	
	7-3 常務幹事会	1回／ 2ヶ月	
	7-4 支部長会議	6月	本部計画
	7-5 事務局運営	通年	・慶弔処理 ・諸機関調整 ・書類・物品管理 ・会計処理

3 平成29年度収支予算（案）  
別表のとおり。

## 平成29年度収支予算(案)

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

(単位：円)

区 分	28年度収支予算	29年度収支予算	備 考
【収 入】			支出予算科目の説明
本部助成金	733,000	758,000	[旅費交通費]
寄付金収入	350,000	350,000	事業費：支部関連交通費
広告料収入	10,000	10,000	管理費：事務局交通費
前期繰越	247,799	190,866	[通信運搬費]
収入合計	1,340,799	1,308,866	事業費：行事案内、新聞郵送宅配料 管理費：事務用切手、葉書等
【支 出】			
(事業費合計)	920,000	880,000	[消耗品費]
旅費交通費	0	0	事業費：事務用品等
通信運搬費	270,000	300,000	管理費：コピー用紙等
消耗品費	70,000	40,000	[印刷製本費]
印刷製本費	260,000	200,000	新聞、行事案内等
慰霊援護費	35,000	35,000	[慰霊援護費]
諸謝金	0	0	馬門山海軍墓地墓前祭等
海自支援費	45,000	45,000	[友好団体交流費]
友好団体交流費	180,000	200,000	防衛諸団体との交流
会運営費	60,000	60,000	[会運営費]
(管理費合計)	200,000	200,000	同好会支援等
会議費	30,000	30,000	[会議費]
旅費交通費	100,000	100,000	幹事会等会場使用料等、御茶代等
通信運搬費	10,000	10,000	
消耗品費	10,000	10,000	
慶弔費	50,000	50,000	
(予備費)	220,799	228,866	
支出合計	1,340,799	1,308,866	



